

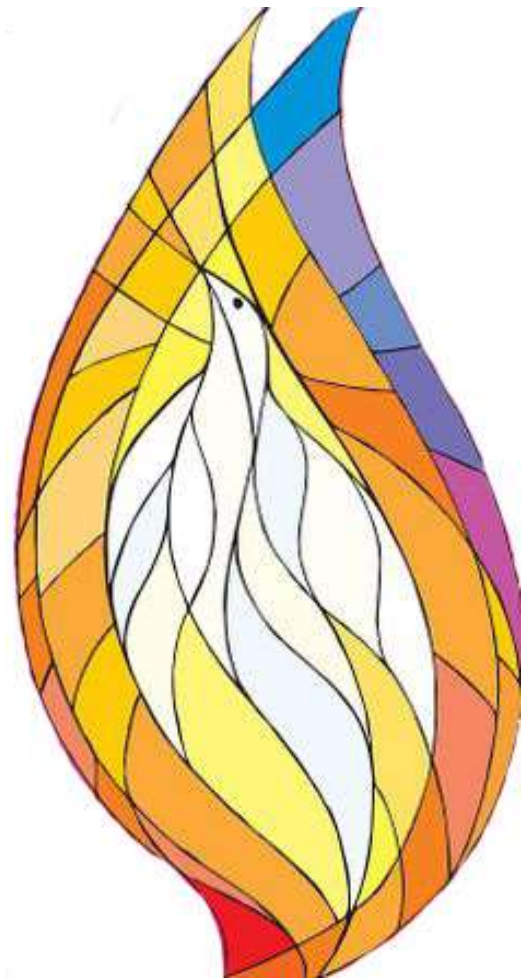
聖霊降臨 2018年



親愛なる姉妹、友人の皆様

聖霊降臨の祝日おめでとうございます。この大きなお祝いの日、皆様が心を開いて聖霊の賜物を受け、喜び、信仰そして勇気に満たされますように。

聖霊の存在こそ、復活の「アレルヤ」が私たちの生活のあらゆる場に響き渡るようにして下さるのです。私たちが捧げた新しいのちを生きるのを助けて下さるのも聖霊です。喜びは不確かさを克服します、というのも私たちに約束された聖霊は衰えることがないからです。聖霊降臨の祝日に、生活における聖霊の賜物について深く考察し、この恵みにどのように応えることが出来るか考慮するよう私たちは招かれています。聖パウロはテモテへの第2の手紙の中で、使徒活動において時間が足りないことによく気づいていました。将来に向けて宣教を続けるために誰か他の人を選ぶ必要がありました。そこでパウロは福音の信頼できる証人としてテモテを選び、彼に強く勧めます。「あなたに与えられている神の賜物を、再び燃え立たせるように」（2テモテ 1, 6）さらにすべての人々と福音を分かち合うという務めを続けるようにと。パウロはこの宣教のためには勇気と神の恵みへの信頼が必要だとわかっていました。テモテは神の恵みの炎を消さないように努め、キリストについて皆の前で公に話しました。テモテは神の愛の炎に燃えており、イエスの約束は決して自分を裏切らないことを知っていました



この同じメッセージが私たちひとり一人にも与えられています。私たちは恐れを勇気と希望に代え、神の呼びかけに存分に応える点において自分を制限してしまわないように促されます。生活におけるさまざまなチャレンジに直面する時、私たちの中に燃えている火を持続させるため、また神のみ言葉を勇気をもって分かち合うために、聖霊の恵みを求めましょう。今まで私たちが教え、説得してきたこと、愛、赦し、平和、正義また希望を実際の生活の中で実践していきましょう。かつて初代教会の弟子たちを変容させたのと同じ力は今も私たちの中に働いています。

聖霊の助けによって、個人に、所属しているグループに神が与えて下さった賜物を「再び燃え立たせる」ことを意識的に選ぶことができます。

あなたはどの賜物を燃え立たせるよう呼ばれていますか？

「まして、天の父は求める者に聖霊を与えて下さる。」（ルカ11、13）とのイエス自身の言葉からはっきりわかるのは、神がどれほど私たちに聖霊を与えたいと望んでいるか、また私たちがなさねばならないこと、それは神にただ願うことだと言うことです。聖霊は多くの場合、静かにひっそりと働きますが、私たちは風や火に備える必要もあります。神は求める人すべてにご自分の霊を与えるということを疑わないように。聖霊によって導かれる生活の方向が一人の人間に充実感を与え、神に栄光を帰すのを可能にするのです。



私たちの心がオープンで寛大なら、神の霊の声を認めることがた易くなります。もし私ちの態度がまっすぐで、真に神の声を聞こうとするなら、確かにその声を聞けると確信出来ます。私たちの生活において聖霊の効果に限界をおくこと、それは私たち自身が設けている限界なのです。私たちが聖霊に対して心から「承諾します」というとき

自分の内にある神の聖霊の寛大な力の存在を認めるでしょう。

教皇フランシスコの最近の文書「喜びなさい、喜んでいなさい」は「聖性」への呼びかけであり、正直に真摯に生きるための単純で実際的なガイドです。教皇は言います「神があなたを呼んでいる聖性は小さな行為を通して育ちます。」（16）続けて言います。「聖霊に導かれるのを恐れないように。聖性はあなたを非人間的にはしません。聖性とはあなたの弱さと神の恵みの力との出会いだからです。」（34）

聖性とは特別なタイプの人間になることや、世界から離れて生きることでありません。むしろ善き隣人となること、日々やっていることをより良い方法でやろうとすること、普通の行為を並外れたやり方で行うこと、を意味します。聖性には静かな時間、孤独と沈黙が必要です。教皇フランシスコは問いかけます。「あなたには主の前に静かに身を置く時間がありますか？ あなたはいつ主と落ち着いた時を過ごしますか？いつあなたは主の眼差しの中でゆったりしますか？神の炎はあなたの心を燃やしますか？ 神の愛と優しさによってあなたの心をもっともっと温めないなら、あなたは火を掴むことが出来ないでしょう。（151）

聖霊はいつも私たちと共に、私たちの心の中にいます。聖霊に耳を傾けると、聖霊は私たちに知恵の道を教えてくれます。それによって私たちは神の目で物事を見る、神の耳で聴く、神の心で愛する、そして神の判断で物事を見極めることが出来るようになります。ただ聖霊にお願いするだけです。

人生において困難に会った時、聖霊がいつあなたに安心感と慰めを与えてくれましたか？

ニコラ・バレが私たちに与えてくれる賜物の一つ、それは私たちの期待を遥かに超えて生活の中で驚くべきことをする聖霊の力に対する全面的な確信です。この確信はニコラ・バレが生きた体験からきます。彼は私たちに強く勧めます；「忠実でありなさい。風に吹かれて飛ばされる羽のように、聖霊も導きに全く身を委ねて」（書簡9）最近クアラ・ランプールで行われた会の顧問会から来年の総会に向かっての旅を続けるにあたって、「目覚めて」いましょう！そしてこれからの道と一緒に探している、私たちひとり一人、会員や友人、また忠実な協力者たちに宿る創造性と想像力に聖霊が新しいいのちを与えてくださいますように。

私たちがどこにいても、生活の中で何が起こっても、聖霊は私たちと共にいてくださいます。聖霊の働きに促されて、私たちには希望に向けて心を奮い立たせる勇気があります。

聖霊は私たちに満ちし、新たにします。どうか聖霊降臨の霊が私たちの生活、心、想像を通り過ぎ、神の愛の炎に燃える者へと変容してくださいますように。

聖霊降臨の祝日に当たり、公子、マリア、ノーリーンと共にお祈りの中で皆様と心を合わせます。聖霊きてください！

Maie

